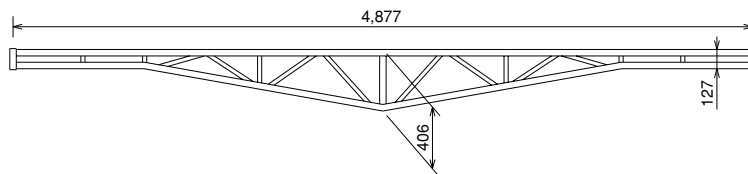
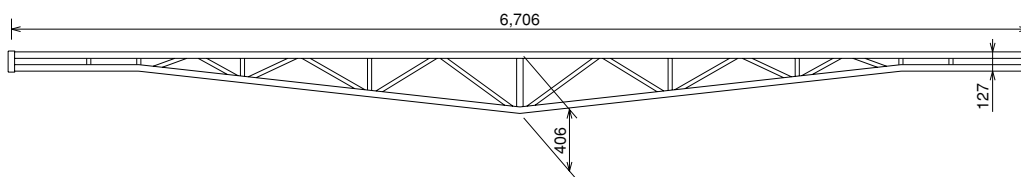


# 梁 枠

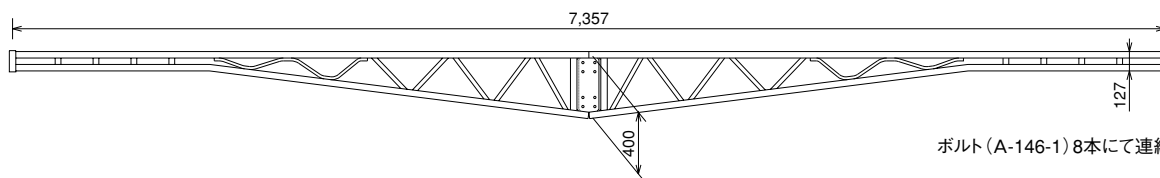
## 2スパン用 A-148...28.3kg



## 3スパン用 A-147...38.8kg



## 4スパン用 A-146...60.0kg



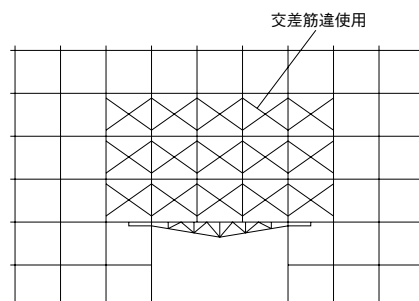
	梁 枠			梁渡し	方 杖		隅梁受	ボルト
	A-148	A-147	A-146		A-1475	A-1471		
2スパン	2	—	—	1	4	—	4	—
3スパン	—	2	—	2	—	4	4	—
4スパン	—	—	4	3	—	4	4	16

※ご注文の際には必ず建枠巾をお知らせ下さい

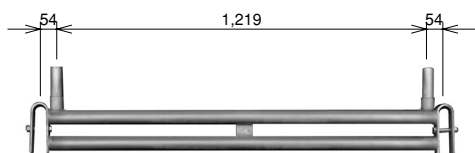
## 使用基準

- 1) 梁枠で構成された開口部上方の足場の全積載荷重は、9.8kN以下とする。
- 2) 梁渡し上方に組立てる枠組み足場の高さは、25m以下とすること。ただし、梁枠支持部の建枠に補強等の措置を講ずるときは、このかぎりではない。
- 3) 梁枠を用いた開口部の寸法は、幅4スパン以下、高さ3層以下とすること。
- 4) 梁枠を用いて開口部を構成する場合は、梁枠の種類に応じ次表により開口部端の支持部から外方に枠組足場を設けること。但し、3スパン及び4スパンにあっては、これにより難しいときは梁枠支持部の建枠に補強等の措置を講ずるときはこの限りではない。
- 5) 梁枠を取付けた両端支持点の建枠脚柱には、必ず壁つなぎ又は控えを設けること。
- 6) 梁枠と梁枠とで構成される水平構には、必ず床付布枠を用いて水平構面を設けること。
- 7) 梁枠の直上部及び梁枠のレベル上の両端それぞれ3層以内には、枠組足場用手摺枠(専用部材を使用する方式の枠組足場用手摺枠などの場合を除く)を使用しないこと。

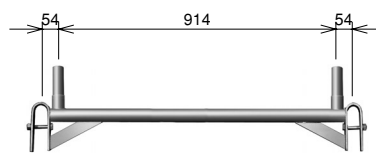
梁枠の種類	開口部端の支持部から外方へのスパン数
2スパン用	1スパン以上
3スパン用	2スパン以上
4スパン用	3スパン以上



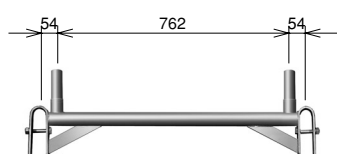
梁渡し A-150...8.8kg



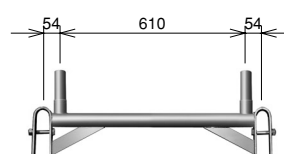
梁渡し A-152...5.4kg



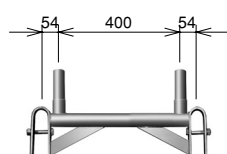
梁渡し A-151...5.1kg



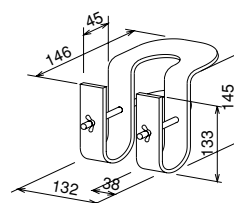
梁渡し A-153...4.9kg



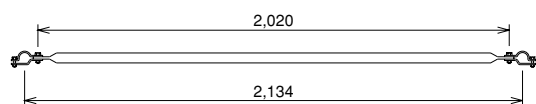
梁渡し A-154...4.0kg



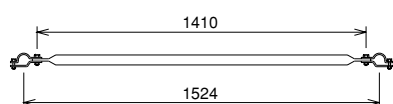
隔梁受 A-1453...2.8kg



方 杖 A-1471...6.2kg



方 杖 A-1475...4.8kg



方杖先端部 A-1471-C...ボルト径12mm

